

安全のために必ずお守りください

警告

下記を遵守していただかないと、ビンディングからシューズが外れなかったり、予期せずに外れたりして、転覆やけがをする場合があります。

- SRDシューズを使用してください。
- クリートは、シマノ純正クリート (SM-KS60) を使用し、シューズに確実に固定してください。
- ビンディングの解放力を自分の最適な強さに調整してから、乗艇してください。
- 初めはクリートのビンディングへの装着解除を繰り返して練習し、十分に足を慣らしてください。
- 毎回離岸の前に、クリートのビンディングへの装着解除が足の操作と解除レバーの操作の両方で確実にできることを確認してから、離岸してください。
- 素足のままビンディング部に足を載せないでください。突起部でけがをする場合があります。
- 着脱の際などに落下させないでください。本製品や船体が破損する場合があります。
- 高温下に長時間さらさないでください。真夏の炎天下では、金属部が高温になるので、取扱いには充分注意ください。
- 本来の脱着性能を維持するために、クリートおよびビンディング部に付着した泥などは、取り除いてください。
- クリートが摩耗していないかどうか、定期的にチェックしてください。摩耗している場合はクリートを交換し、乗艇前に必ずビンディングの解放力を調整してください。クリートを交換しないで乗り続けるとビンディングからシューズが外れなかったり、予期せずに外れたりして転覆やけがをする場合があります。
- 艇への取付けに必要な部品は、各ボートメーカーの純正品または推奨品をご使用ください。また、取付ける時は、必ず取扱説明書などに示している指示を守ってください。
- 本説明書にある調整部以外は、ボルトを緩めたり、分解したりしないでください。
- 取扱説明書は、よくお読みになったあと、大切に保管してください。

使用上の注意

- 乗艇前には、SRDビンディング、ビンディングを取付けるプレートやアダプター、シューズの全ての締付部にガタおよび緩みのないことを必ず確認してください。
- 乗艇前に解除レバーやワイヤーに異常がないか必ず確認してください。
- 乗艇中に異常を感じた時は、再度点検をお願いします。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証致しません。
- 使用后、濡れたまま放置しないでください。付着した汚れや水分は乾いた布で拭き取ってください。

JPN

SI-B010A-001

KF-R510/KF-R511
KF-R512

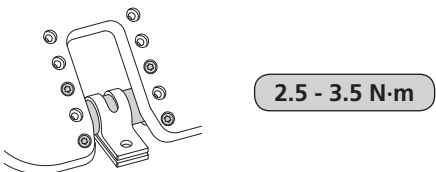
SRDビンディング

使用工具一覧

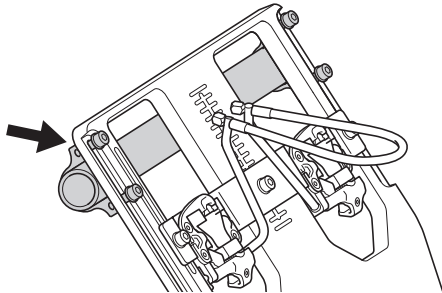
 #20	ヘキサロビュラ#20		2.5mm/3mm 六角レンチ
---	------------	---	--------------------

フットストレッチャーの取付け

1. 下部パイプ位置
下部パイプの取付け位置は船体の形状に合わせて選択してください。



2. ストレッチャーバーの仮取付け
ストレッチャーバー固定クランプのボルトを緩めてストレッチャーバーを取付けクランプに通します。
ストレッチャーバー固定クランプのボルトは緩めたままにしておきます。



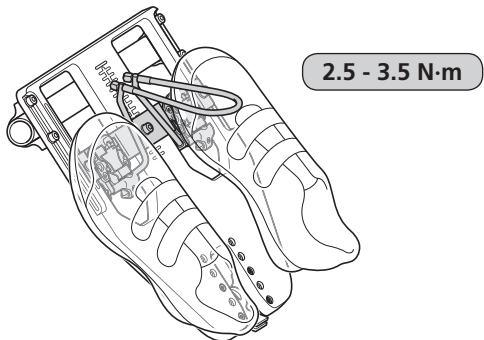
3. フットストレッチャーの仮取付け
ストレッチャーバーが固定されてない状態でフットストレッチャーを艇にのせて、ストレッチャーバーを上側のギヤレールに取付けます。

4. フットストレッチャーの角度設定
フットストレッチャーをスライドさせ角度調整を行い、下部フィッティングを固定します。

5. フットストレッチャーのセンター出しと固定
フットストレッチャーが艇体のセンターになるように計測し、設定します。
角度の設定とセンター出しができれば、ストレッチャーバー固定クランプを締付けます。

2.5 - 3.5 N·m

6. ヒールデプスの設定
ビンディングユニットにシューズを取付け高さ調整をして、ビンディングユニットを固定します。



7. ピンtoヒールの設定

シューズを取付けて、上部・下部のフィッティングを固定しているネジを緩めます。

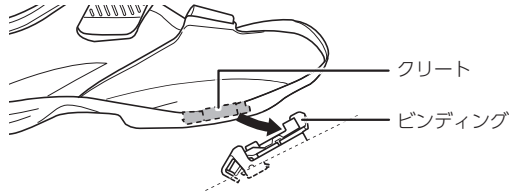
2.5 - 3.5 N·m

フットストレッチャーを移動させて距離を調整して、上下のフィッティングを締め付けます。

SRDビンディングへの装着・解除

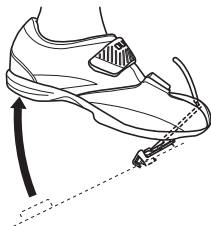
装着方法

SRDビンディングに、クリートを斜め後ろ方向から押込みます。

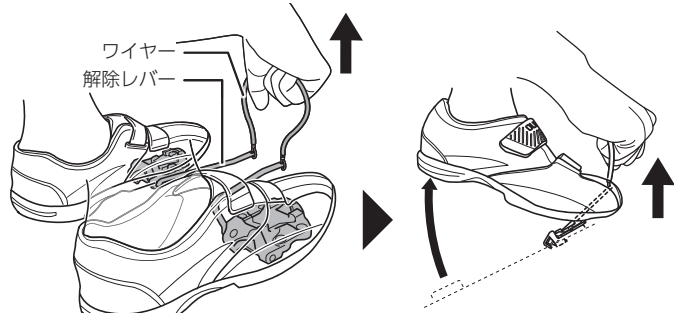


解除方法

2種類の解除方法があります。
(1) かかとを上方へ引上げると、クリートがビンディングから外れます。



(2) 解除レバー先端のワイヤーの中央部を真上に引きながら、かかとを上方へ引上げてください。

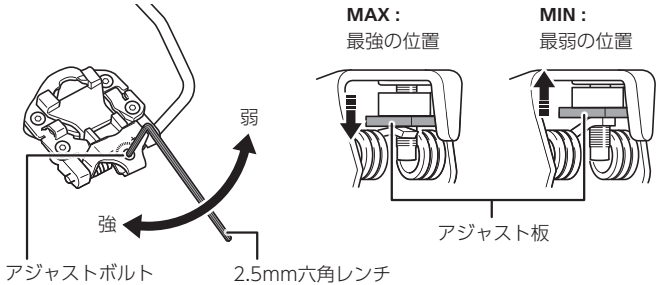


注意：

解除レバー先端のワイヤーは、必ず真上に引いてください。
斜め方向や横方向に引くと、クリートが外れません。

ビンディングのパネ力調整

パネ力の調整は、アジャストボルトで行います。アジャストボルトは、左右ビンディングのかかと方向にあります。
左右のパネ力が等しくなるように、アジャスト板の位置およびアジャストボルトの段階数で確認してください。
パネ力は、アジャストボルト1回転で、4段階に切替わります。



アジャストボルトを時計方向に回すとパネ力が強くなり、反時計方向に回すとパネ力が弱くなります。
アジャスト板が**MAX**または**MIN**の位置になれば、それ以上アジャストボルトを回さないでください。

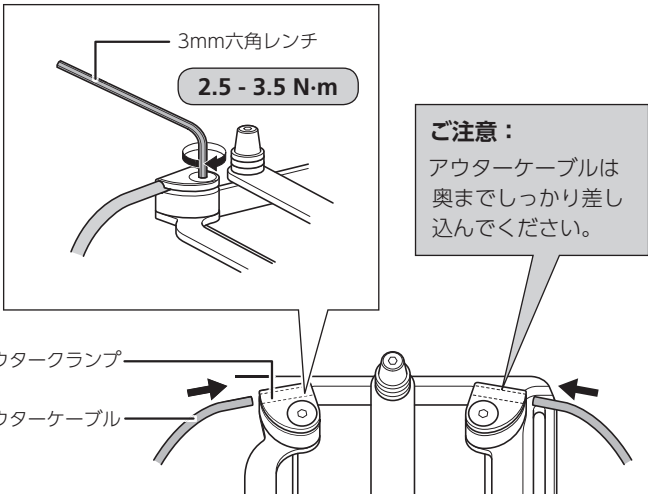
注意：

不意にシューズが外れることを防ぐためにも、パネ力の調整は必ず行ってください。

KF-R511/KF-R512

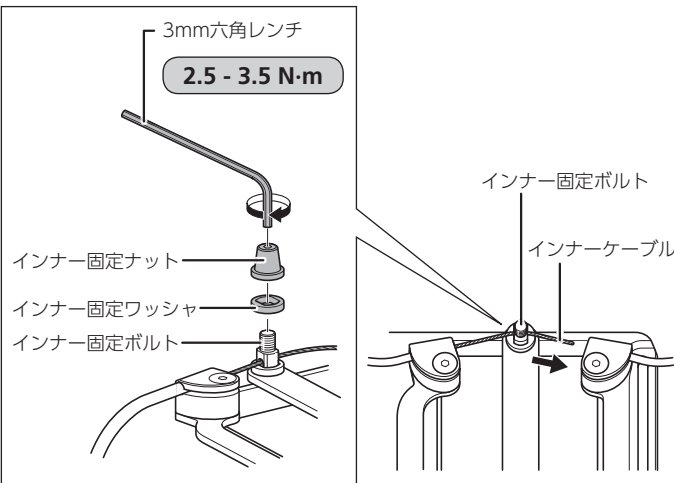
ステアリング部の取扱い

1. アウターケーブルをアウタークランプに取付けます。
アウターケーブルの長さは、艇に合わせて切断してください。
*アウターケーブルは、付属またはシマノ純正品の使用をお勧めします。



2. アウターケーブルを艇に配索します。
艇への取付けは、各ボートメーカーの指示に従い行ってください。

3. インナーケーブルを取付けます。
インナー固定ボルトからインナー固定ナット、インナー固定ワッシャを取外します。
インナー固定ボルトの穴にインナーケーブルを通し、インナーケーブルの長さを調整してから、インナー固定ナット、インナー固定ワッシャで固定します。
*インナーケーブルはφ1.2～φ1.6 mmまで使用可能です。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

株式会社シマノ

堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577
https://www.shimano.com